



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2013年（平成25年）9月5日号 No. 1604

目次

■ 2013年1～6月のロシアの貿易と外国投資受入	1
■ トピックス	7
京都で日ロ沿岸市長会議開催／7	
静岡茶をウラジオストクで販売／7	
JICAがウズベキスタン発電事業で円借款／7	
東北電力がウズベク熱電併給の運転開始／7	
ロシア極東、洪水で収穫の半分が壊滅／7	
フォードのフセヴォロシスク工場、需要低迷で減産／8	
ロシア・ウクライナの「通商戦争」／8	

2013年1～6月のロシアの貿易と外国投資受入

はじめに

2013年1～6月のロシアの貿易と外国投資受入の統計データが出揃ったので、今回の速報では恒例によりこれらのデータを表にまとめてお届けすることにする。

ロシア中央銀行の国際収支統計によると、2013年1～6月のロシアの商品輸出総額は2,525億ドル（前年同期比3.8%減）、輸入総額は1,609億ドル（4.4%増）で、収支は916億ドルの黒字であった。ロシアの貿易は、2012年に輸出入とも伸び率が鈍化していたが、2013年に入ってついに輸出が前年割れとなった形である。

一方、ロシア連邦関税局の通関統計によれば、2013年1～6月のロシアの商品輸出総額は2,539億ドル（前年同期比2.7%減）、輸入総額は1,507億ドル（3.4%増）で、収支は1,033億ドルの黒字となっている。以下、表1～6において、関税局の発表にもとづき、輸出入商品構成、主要品目の輸出入高、経済圏および相手国別の輸出入高を示している。なお、表1～6では便宜的に2013年1～6月の貿易データを前年同期の速報値と比較しているため、輸出入の伸び率が上記の2.7%および3.4%とは微妙に異なっている。

2012年にロシアの貿易相手国として日本は第8位だったが、2013年上半年期ではベラルーシ、トルコを追い抜き、6位に順位を上げている（表6）。

最後に、表7では、ロシア連邦国家統計局の発表にもとづき、2013年1～6月期のロシアの外国投資受入状況をまとめている。